

2024.10.17

第4回 木曜考古学講座

森遺跡出土の須恵器

— 令和6年度特別展に関連して —

於：交野市立倉治図書館

令和6年度特別展ポスター

令和6年度特別展

交野の重点遺跡

森

2024.7.3(水)～
2025.1.5(日)

森遺跡出土土器(古墳時代中期)

展示解説	7月20日(土)	8月21日(水)	9月29日(日)	11月13日(水)
	12月1日(日)	各回10時30分～		

関連イベント

※申込み・問合せ先 交野市教育委員会社会教育課文化財係 072-869-8111(平日9:00～17:30)

市民文化財講座 12月1日(日) 交野市役所別館3F 中会議室 13時～16時(12時30分開場)
(定員 30名)

＜基題報告＞「森遺跡の発掘調査の歴史」
交野市教育委員会文化財係長 吉田和史

「5・6世紀の東アジア情勢と交野の古墳時代―渡来人の土器を中心に―」
京都橘大学准教授 中久保昌夫

「古墳時代中期の開発と森遺跡の出現背景」
(公開) 大阪府文化財センター主査 堀家 拓

木曜考古学講座 「森遺跡と周辺の遺跡」(全5回) 講座に関する展示・関連図書紹介
(各回定員 30名)

交野市立倉治図書館2F 視聴覚室 14時～15時30分

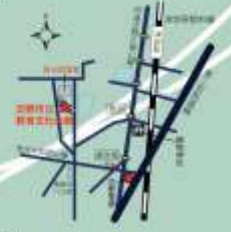
講師: 交野市立教育文化財係学芸員・交野市立倉治図書館職員

第1回 7月11日「森遺跡を探る」展のまじこころ「礎」と「礎」
第2回 8月29日「森遺跡を科学的にみる」
第3回 9月26日「森遺跡と森・交野車塚古墳群」
(4・5回市教育委員会施設課・ホームページにて告知いたします)

交野市立教育文化会館
歴史民俗資料展示室
10時～17時(入館16時30分まで)
月・火・祝日 休館 入館無料

交野市倉治6-9-21 電話 072(810)8667
(JR学研都市線「津田駅」を西へ徒歩約20分)

遺跡を探索する
―渡来系資料からのアプローチ―



交野市文化財保存活用地域計画

【令和5(2023)年度—令和14(2032)年度】

交野市文化財保存活用地域計画

2023. 3

交野市教育委員会

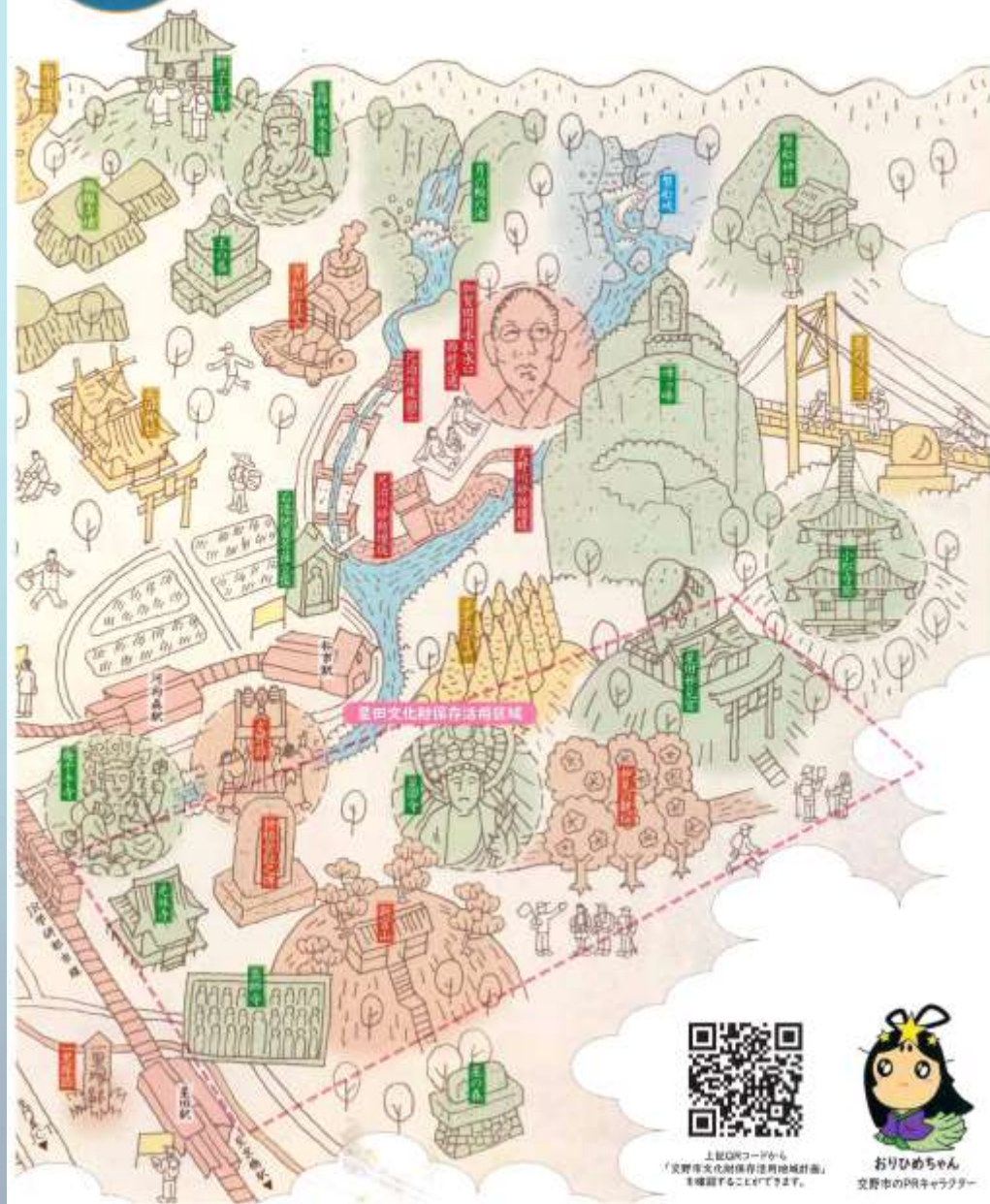
3

交野市

文化財保存活用地域計画

<概要版>

～ 残して、活かそう交野の歴史文化、
つなごう未来、次世代へ ～



上記QRコードから
「交野市文化財保存活用地域計画」
を確認することができます。



おりひめちゃん
交野市のPRキャラクター

交野市文化財分布地図

4



森遺跡とは

■森遺跡の発掘調査

■森遺跡周辺の遺跡

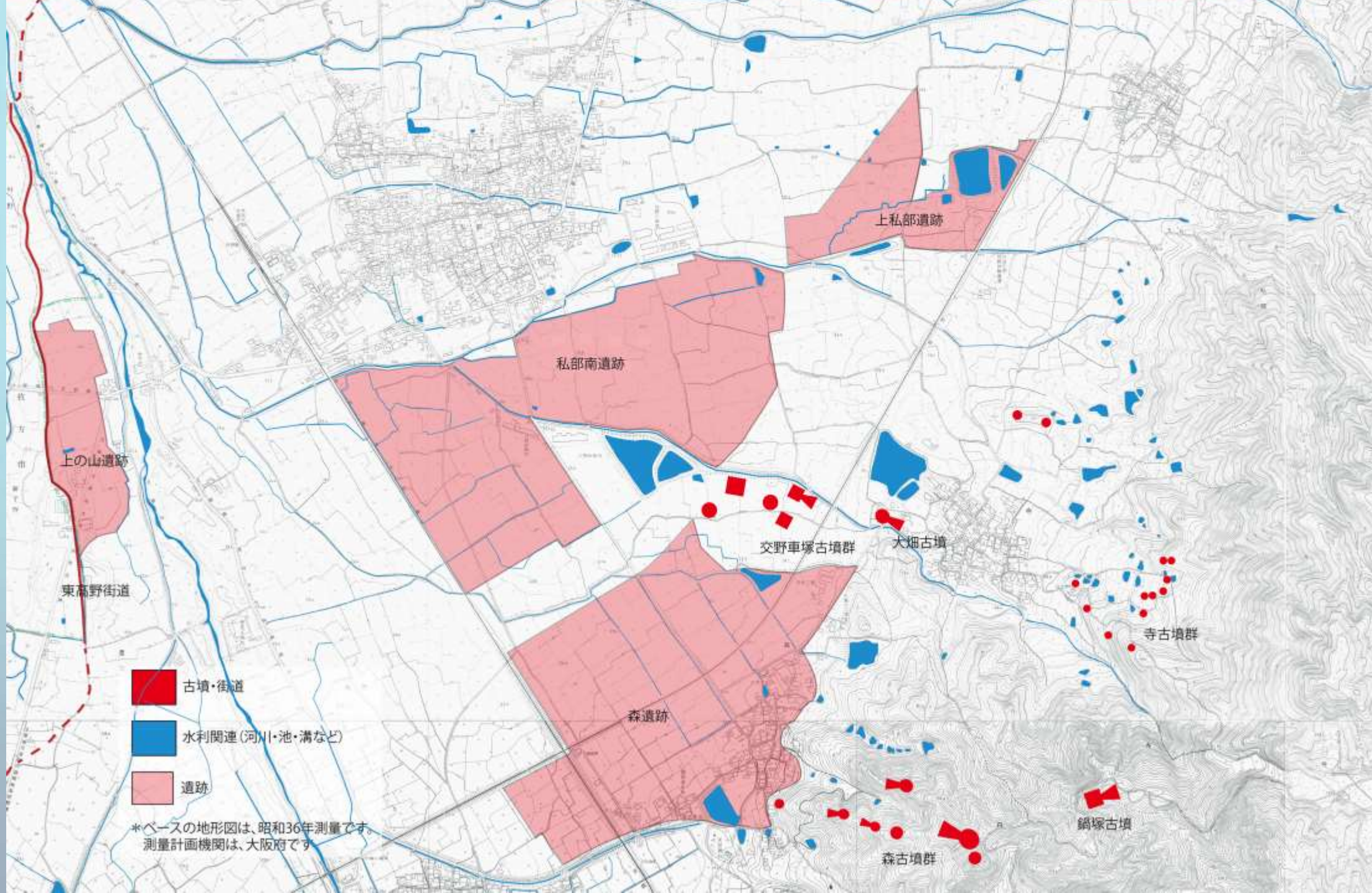
私部南遺跡、上私部遺跡

■森遺跡周辺の古墳

鍋塚古墳、森古墳群、交野車塚古墳、寺古墳群

森遺跡周辺の歴史的環境

6



森遺跡全景



森遺跡の発掘調査



1988年頃

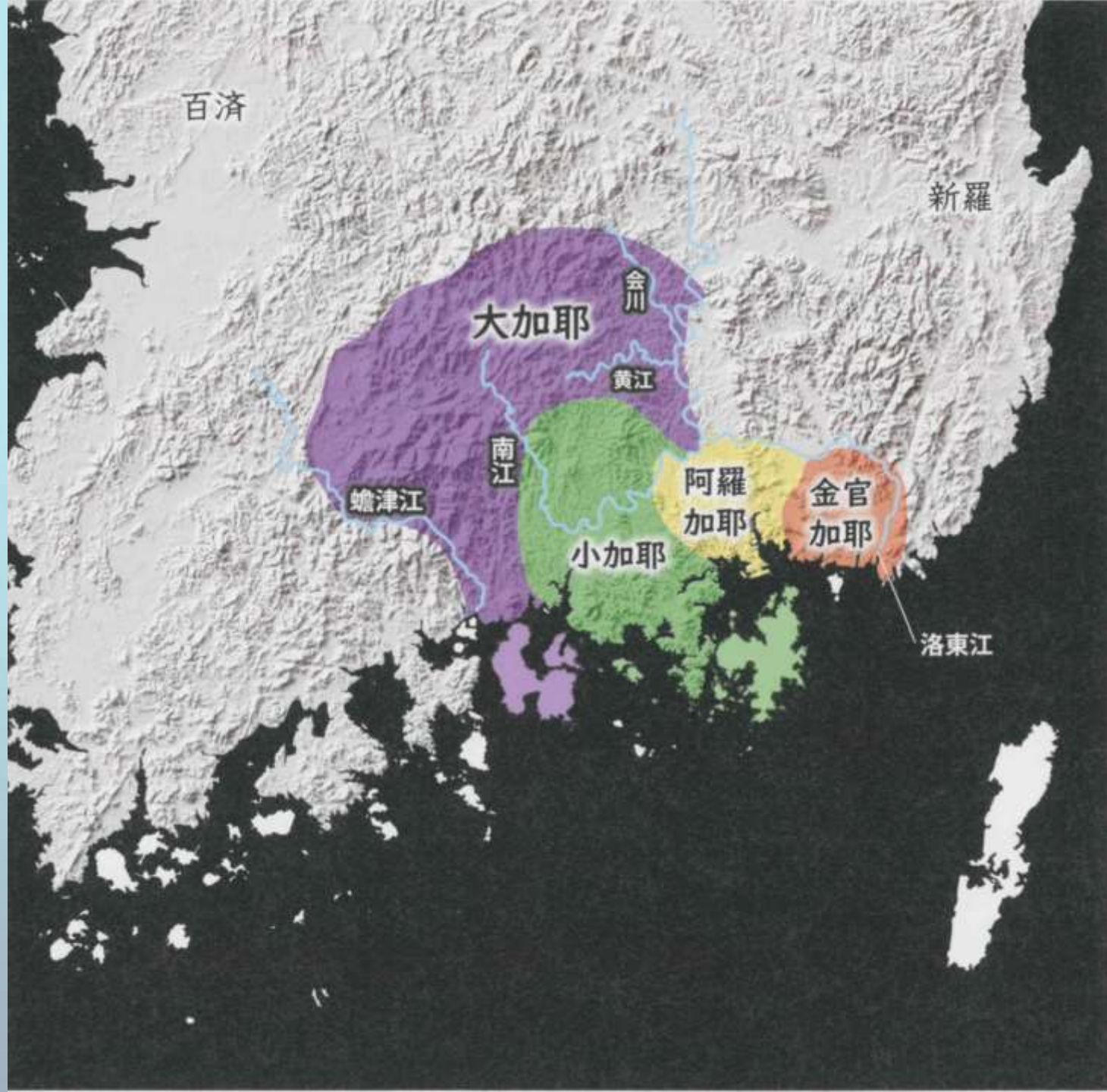
須恵器(すえき)とは

- 朝鮮半島の陶質土器に系譜を求めることができる焼物。
- 4世紀末ないし5世紀初頭に、朝鮮半島南東部の窯業技術が伝わる。
- 初期の須恵器は、朝鮮半島南東部の加耶(かや)地方の陶質土器によく似ている。
- 須恵器は、窖窯(あながま)で1100度を超える高温で焼かれる。
- 須恵器は、還元炎焼成。土師器は、酸化炎焼成。
- 西日本の各地で須恵器の生産が始まる。
- 陶邑(すえむら)の成立。
- その後、徐々に我国独自の須恵器になる。

5・6世紀の朝鮮半島



朝鮮半島南部加耶地方 (5・6世紀)



大加耶の陶質土器



小加耶の 陶質土器



阿羅加耶の陶質土器



金官加耶の陶質土器



初期の須恵器生産

■ 西日本各地で須恵器の生産が始まる。

■ 九州北部 福岡県夜須町・三輪町 朝倉窯跡群 福岡県筑紫市 西小田

福岡県豊津町 居屋敷窯跡(いあやしきかまあと)

■ 瀬戸内 岡山県総社市 奥ヶ谷窯跡

香川県高松市 三郎池西岸窯跡

香川県三豊市 宮山窯跡

■ 大阪府 陶邑窯跡群(TG231・232、ON231)

和泉市(濁り池窯跡)、河南町(一須賀2号窯)、

吹田市(吹田32号窯)

16

■ その他 和歌山、滋賀、三重、愛知にも初期須恵器窯が見られる。

陶邑(すえむら)窯跡群の出現

- 陶邑以外の窯跡は定着せず。
- 須恵器の生産地は陶邑窯跡群に集約される。
(一元的供給体制)
- 5世紀の操業を開始後、平安時代前期まで約400年間
須恵器生産が続く。
- 陶邑の名称 『日本書紀』崇神七年条に
「茅渟県(ちぬのあがた)陶邑」という地名が見られる。

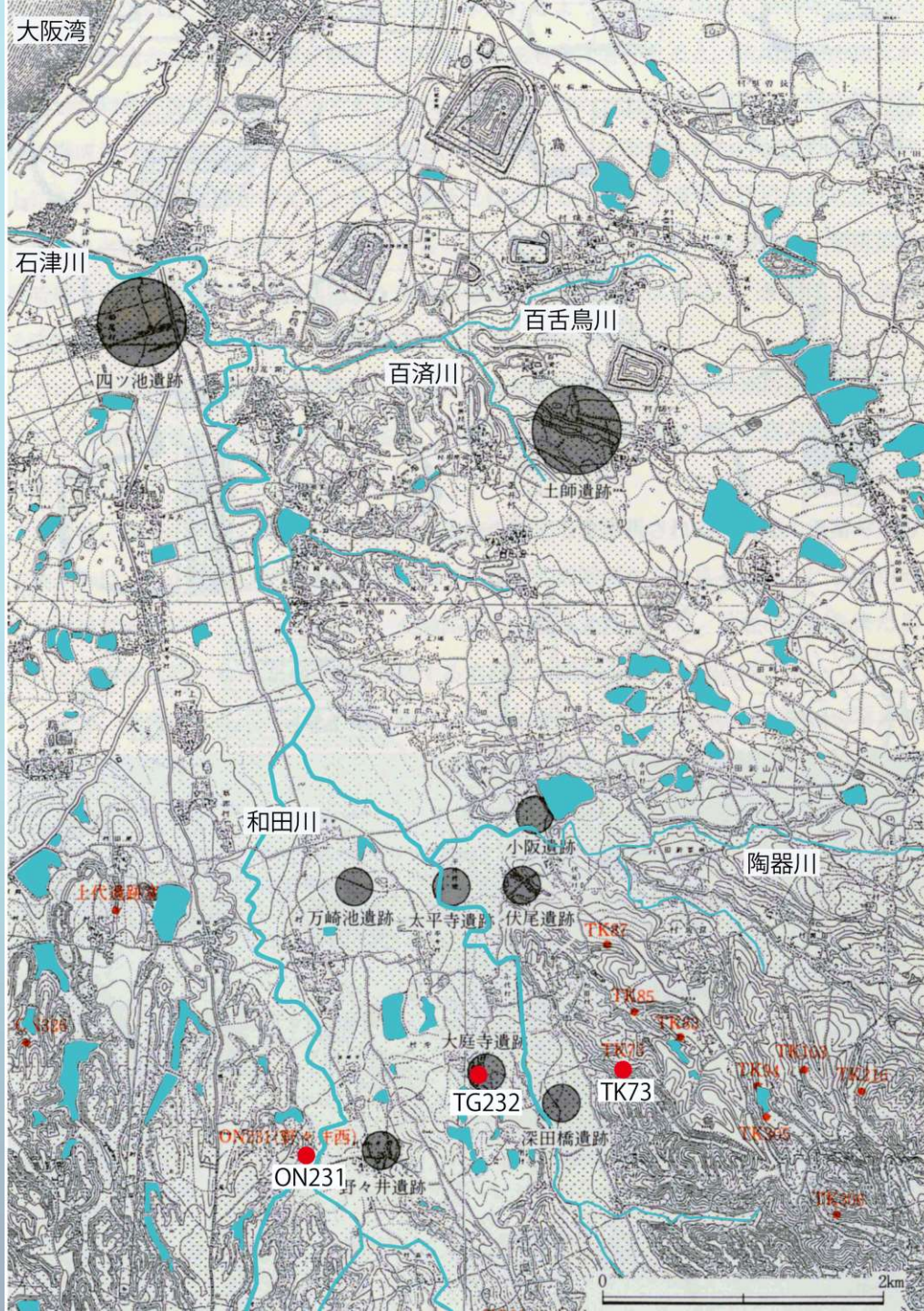
陶邑の位置と須恵器の編年

- 堺市の南部、石津川の上流に位置する泉北丘陵を中心に展開する。
- 初期の須恵器窯
 - TK73(高蔵地区)、TG232(柁地区)、ON231(大野池地区)
 - 大庭寺遺跡 野々井西遺跡
- 須恵器の実年代とタイムスケール。
 - 編年表の確立
- 須恵器生産の全国的な広がり。
 - 5世紀後半以降(陶邑から全国へ)

陶邑窯跡群の位置



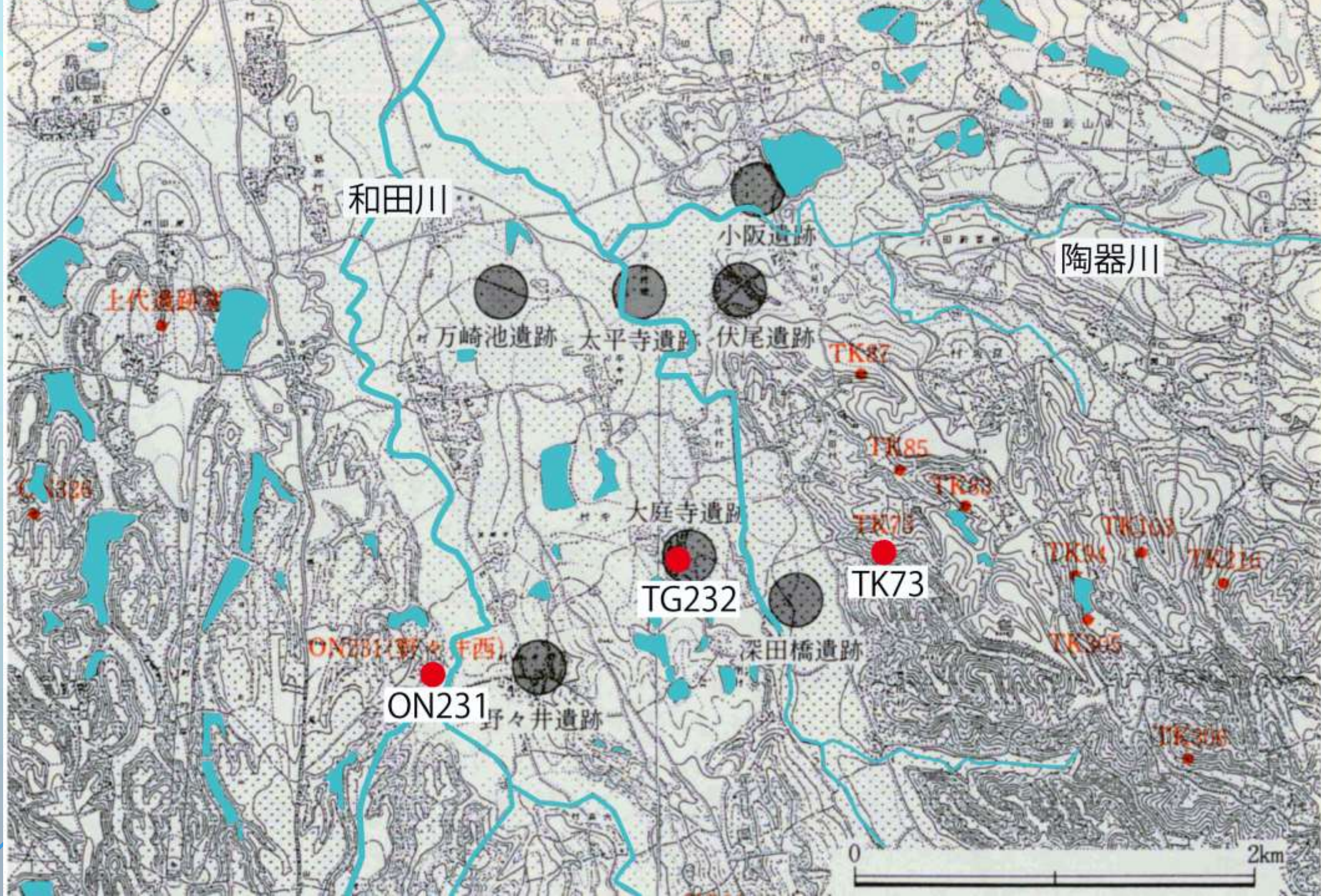
石津川流域の遺跡群



須恵器の焼成模式図



TK73
TG232
ON231



TK73号窯



昭和40年頃の調査

大庭寺遺跡出土の須恵器



大庭寺遺跡出土の船型土器



野々井西遺跡出土の須恵器



考古資料の実年代

- 須恵器に年号が書かれている
- 紀年名のある遺物との共伴
- C14年代測定
- 年輪年代測定

須恵器の編年表

器種 時期	蓋杯	高 杯		碗・鉢	器台 皿・盤	甗		壺・平瓶 その他	甕
		(有蓋)	(無蓋)			(小型)	(大型・樽型)		
I 型式	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
II 型式	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								

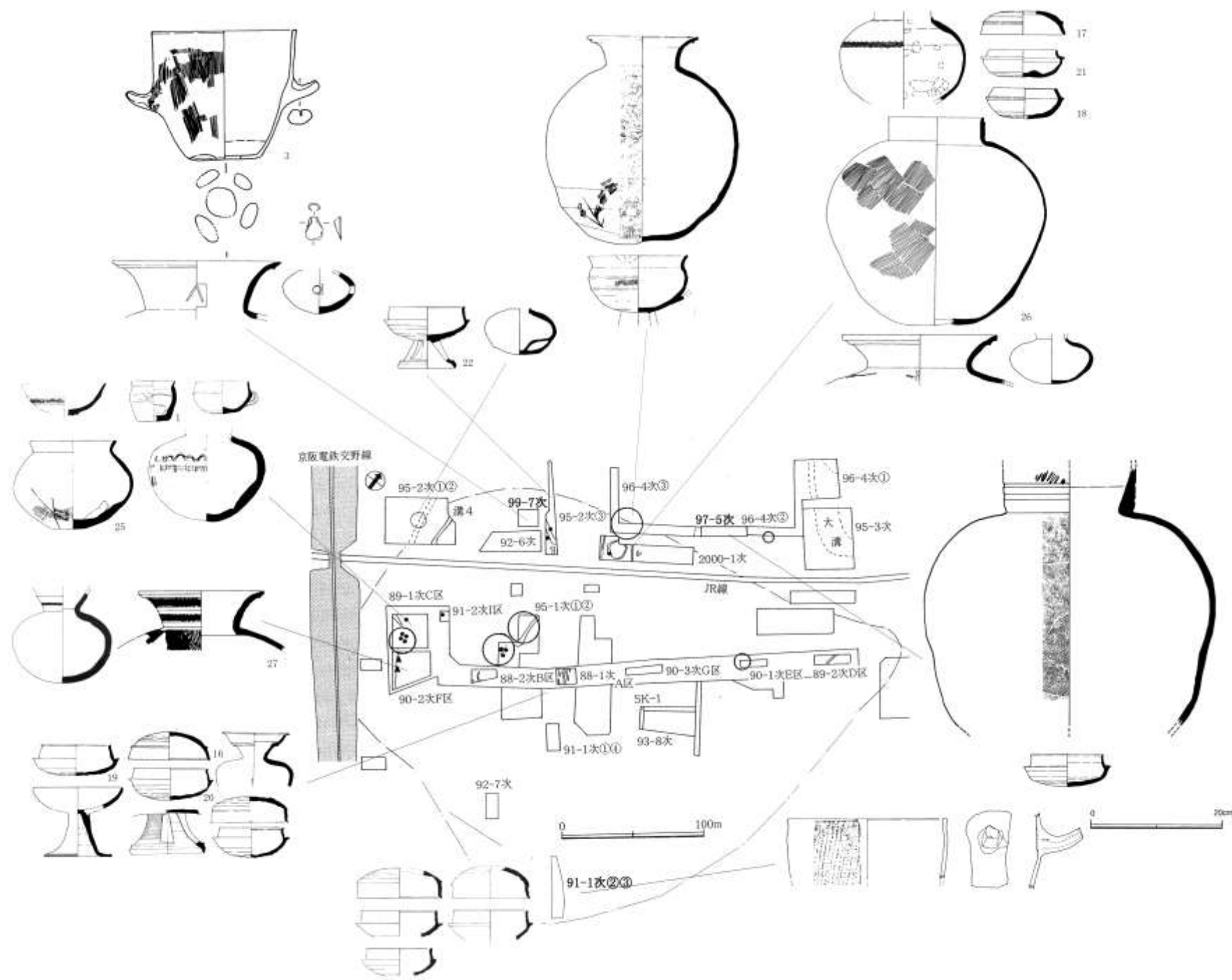
III 型式	1								
	2								
	3								
IV 型式	1								
	2								
	3								
	4								
V 型式	1								
	2								

*は縮尺1/24、その他は1/16

森遺跡出土の須恵器

- 森遺跡出土の最古の須恵器
TK216(5世紀前半)
TG232→ON231→TK73→TK216
- 鍛冶関連遺物と共伴して出土する
溝の中から、フイゴの羽口や鉄滓と共に出土する
- 渡来系文化の一環として伝播する

森遺跡出土の須恵器



森遺跡の須恵器



- 16・17 杯蓋 (須恵器)
18～21 杯身 (須恵器)
22・23 高杯 (須恵器)
24～26 甕 (須恵器)
27・28 甕 (須恵器)

No.	調査地	通標	報告書
19・24	88-1次 A地区	溝2 (土坑) 5	森Ⅰ
16・20		溝3	
1・25	89-1次 C地区	土坑1	森Ⅱ
2・27	90-2次 F地区	—	森Ⅲ
23	91-1次 H-4区	—	森Ⅳ
22	95-2次 3区	溝1	森Ⅴ
28	99-7次 3区	流路1	森Ⅵ
3	99-7次	流路2	森Ⅵ
17・18・21・26	2000-1次	溝3	森Ⅶ



- 1 平底鉢 (韓式系土器)
2 長胴甕 (土師器)
3 甕 (韓式系土器)
4～9 甕または鍋の把手 (韓式系土器)
10～12 外面に格子タタキ目のある平底鉢 (韓式系土器)
13・14 外面に縄文タタキ目のある甕 (初期須恵器)
15 外面に平行タタキ目と沈線のある甕 (初期須恵器)

ここからは、資料館で実物を見ながら
お話ししましょう。

それでは、移動します。

お忘れ物のございませんようにお願
いします。

次回は、11月14日(木)です。

- パワーポイントを終了します